

「胎内市介護予防・日常生活支援総合事業の改正点」資料

高齢者の健康と在宅生活を支える
胎内市介護予防・日常生活支援総合事業
事業所 説明会

令和3年3月26日



胎内市福祉介護課
胎内市地域包括支援センターみらい

介護予防・日常生活支援総合事業の目的



◆介護予防・生活支援サービス事業の目的

介護予防・生活支援サービス事業は、要支援者等に対して、要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止及び地域における自立した日常生活の支援を実施することにより、一人ひとりの生きがいや自己実現のための取組を支援し、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるように支援することを目的として実施する。また、要支援者等の多様な生活支援のニーズに対して、旧介護予防訪問介護等により提供されていた専門的なサービスに加え住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することにより、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を可能とし、地域の支え合いの体制づくりを推進することを目的とする。

(平成28年1月厚生労働省老健局長通知「地域支援事業の実施について」より)

介護保険制度の基本理念

第一章 総則

(目的)

第一条 この法律は、加齢に伴って生ずる心身の変化に起因する疾病等により要介護状態となり、入浴、排せつ、食事等の介護、機能訓練並びに看護及び療養上の管理その他の医療を要する者等について、これらの者が尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な保健医療サービス及び福祉サービスに係る給付を行うため、国民の共同連帯の理念に基づき介護保険制度を設け、その行う保険給付等に関して必要な事項を定め、もって国民の保健医療の向上及び福祉の増進を図ることを目的とする。

(国民の努力及び義務)

第四条 国民は、自ら要介護状態となることを予防するため、加齢に伴って生じる心身の変化を自覚して常に健康の保持増進に努めるとともに、要介護状態となった場合においても、進んでリハビリテーションその他適切な保健医療サービス及び福祉サービスを利用することにより、その有する能力の維持向上に努めるものとする。

2 国民は、共同連帯の理念に基づき、介護保険事業に要する費用を公平に負担するものとする

介護予防・生活支援サービス事業の構成

◆第1号訪問事業

○介護予防訪問介護相当サービス

訪問介護事業者によるサービス提供

老計第10号に規定された身体介護を提供する場合に適用

○訪問型サービスA(緩和した基準によるサービス)

胎内市が指定した訪問介護事業者によるサービス提供

又は、胎内市から委託を受けたNPO法人の生活支援サポーターによるサービス提供

老計第10号に規定された生活援助を提供する場合に適用

○訪問型サービスB(住民主体によるサービス)

○訪問型サービスC(市が行う短期集中予防サービス)

○訪問型サービスD(買い物前後の移送支援)

NPO法人による福祉有償運送

◆第1号通所事業

○介護予防通所介護相当サービス

通所介護事業者によるサービス提供

身体介護が必要な利用者に対し適用

○通所型サービスA(緩和した基準によるサービス)

胎内市が指定した通所介護事業者によるサービス提供

人員基準を緩和 サービスの提供時間、内容等は各事業所が設定

○通所型サービスB(住民主体等によるサービス)

市の認定を受けた「住民主体の地域の通いの場」等においてサービス提供

○通所型サービスC(市が行う短期集中予防サービス)

運動器の機能向上・栄養改善・口腔機能の向上を組み合わせたプログラムを提供

◆第1号介護予防支援事業(介護予防ケアマネジメント)

地域包括支援センターが行う総合事業のサービスのみ利用する方のケアマネジメント

居宅介護支援事業所へ再委託することができる



令和3年4月以降の変更点(胎内市総合事業基準要綱の改正点)

◆ハラスメント対策の強化

○職場におけるセクシャルハラスメント又はパワーハラスメントについて、事業主に対して、事業主の方針等の明確化や相談体制の整備等の雇用管理上の措置を義務づける。

◆業務継続計画の策定 ※3年間の経過措置有

○感染症や災害が発生した場合であっても、必要な介護サービスが継続的に提供できる体制を構築する観点から、全ての介護サービス事業者を対象に、業務継続に向けた計画の策定、研修の実施、訓練の実施等を義務づける。

◆感染症対策の強化 ※3年間の経過措置有

○感染症の発生及びまん延等に関する取組の徹底を求める観点から、委員会の開催、指針の整備、研修の実施、訓練の実施等を義務づける。

◆高齢者虐待防止の推進 ※3年間の経過措置有

○利用者の人権の擁護、虐待の防止等の観点から、虐待の発生又はその再発を防止するための委員会の開催、指針の整備、研修の実施、担当者を決めることを義務付ける。

○運営規定に定めておかなければならない事項として、「虐待の防止のための措置に関する事項」を追加。

◆運営規程等の掲示に係る見直し

○事業者の負担軽減や利用者の利便性向上を図る観点から、運営規程等の重要事項について、事業所の掲示だけでなく、閲覧可能な形でファイル等で備え置くこと等を可能とする。

令和3年4月以降の変更点（胎内市総合事業基準要綱の改正点）

◆認知症介護基礎研修の受講の義務づけ（通所サービス）

※3年間の経過措置有

○認知症についての理解の下、本人主体の介護を行い、認知症の人の尊厳の保障を実現していく観点から、介護に関わる全ての者の認知症対応力を向上させていくため、介護サービス事業者に、介護に直接携わる職員のうち、医療・福祉関係の資格を有さない者について、認知症介護基礎研修を受講させるために必要な措置を講じることを義務づける。

◆地域等との連携の強化（通所サービス）

○利用者の地域における社会参加活動や地域住民との交流を促進する観点から、その事業の運営に当たって、地域住民やボランティア団体等との連携及び協力を行う等の地域との交流に努めなければならない。

令和3年4月以降の変更点

◆第1号訪問事業・第1号通所事業のサービス費の改定

○国基準のサービスのサービス費・加算については、令和3年4月1日に改定します。(全国共通)

○サービスAの単価については、変更しません。

ただし、月額包括報酬単価については、国基準と同様に改定します。

◆第1号介護予防支援事業(介護ケアマネジメント費)の改定

○ケアマネジメントⅠの単価については、介護予防支援費とともに改定します。
加算についても同様です。

○ケアマネジメントⅡの単価については、変更しません。

◆総合事業対象者の弾力化について

○変更の有無も含め現在検討中です。決定次第、お知らせします。

●新型コロナウイルス感染症に対応するための特例的な評価として、基本報酬に0.1%を上乗せします。 ※令和3年9月末まで

●地域区分は変更ありません。(1単位=10円)

令和3年度からの単価の見直し

◆単位数の改定 令和3年4月1日改定

1 介護予防訪問介護相当サービス(回数払)

費用コード略称	算定項目	単位数(改定前)	単位数(改定後)	算定単位
訪問型独自サービスⅣ	要支援1・2、事業対象者で 1月に週1回程度 1月中の全部で4回まで	267	268	1回につき
訪問型独自サービスⅤ	要支援1・2、事業対象者で1月に週2回程度 1月中の全部で5回から8回まで	271	272	1回につき
訪問型独自サービスⅥ	要支援2、事業対象者で 1月に週2回を超える程度 1月中の全部で9回から12回まで	286	287	1回につき
訪問型独自サービス(短時間サービス)	要支援1・2、事業対象者で 1回につき20分未満 1月中の全部で22回まで	166	167	1回につき

※月ごとの単位数×利用回数がⅣの場合に1,176、Ⅴの場合に2,349、Ⅵの場合に3,727を超えるときは、算定項目ごとの月包括単位を適用する。

※加算については現行どおり。

令和3年度からの単価の見直し

2 訪問型サービスA(回数払) ※変更無し

費用コード略称	算定項目	単位数	算定単位
訪問型独自サービスⅣ	要支援1・2、事業対象者で 1月に週1回程度 1月中の全部で4回まで	239	1回につき
訪問型独自サービスⅤ	要支援1・2、事業対象者で1月に週2回程度 1月中の全部で5回から8回まで	243	1回につき
訪問型独自サービスⅥ	要支援2、事業対象者で 1月に週2回を超える程度 1月中の全部で9回から12回まで	257	1回につき
訪問型独自サービス(短時間サービス)	要支援1・2、事業対象者で 1回につき20分未満 1月中の全部で22回まで	149	1回につき

※月ごとの単位数×利用回数がⅣの場合に1,176、Ⅴの場合に2,349、Ⅵの場合に3,727を超えるときは、算定項目ごとの月包括単位を適用する。

※加算については現行どおり。

令和3年度からの単価の見直し

3 介護予防通所介護相当サービス(回数払)

費用コード略称	算定項目	単位数(改訂前)	単位数(改定後)	算定単位
通所型独自サービス1回数	要支援1、事業対象者 1月中の全部で4回まで	380	384	1回につき
通所型独自サービス1回数	要支援1、事業対象者 週1回程度	1, 655	1, 672	1月につき
通所型独自サービス2回数	要支援2、事業対象者 1月中の全部で5回から8回まで	391	395	1回につき
通所型独自サービス2回数	要支援2、事業対象者 週2回程度	3, 393	3, 428	1月につき

※月ごとの単位数×利用回数が月包括単位を超えるときは、算定項目ごとの月包括単位(1月につき)を適用する。

※加算については現行どおり。

令和3年度からの単価の見直し

4 通所型サービスA(回数払) ※変更無し

費用コード略称	算定項目	単位数	算定単位
通所型独自サービス1回数	要支援1、事業対象者 1月中の全部で4回まで	341	1回につき
通所型独自サービス1回数	要支援1、事業対象者 週1回程度	1, 672	1月につき
通所型独自サービス2回数	要支援2、事業対象者 1月中の全部で5回から8回まで	351	1回につき
通所型独自サービス2回数	要支援2、事業対象者 週2回程度	3, 428	1月につき

※月ごとの単位数×利用回数が月包括単位を超えるときは、算定項目ごとの月包括単位(1月につき)を適用する。

※加算については現行どおり。

令和3年度からの単価の見直し

5 介護予防ケアマネジメント費

	単位数(改訂前)	単位数(改定後)	算定単位
介護予防ケアマネジメントⅠ	431	438	1月につき

※加算については現行どおり。

※介護予防ケアマネジメントⅡについては、変更しません。

総合事業に関するご質問・お問い合わせ

◆本日の説明会に関するご質問

書面でメール又はFAXにてお送りください。

質問に対する回答は、胎内市介護保険事業所ネットワークを使って全事業所に配信します。

◆お問い合わせ

〒959－2693

胎内市新和町2番10号

胎内市地域包括支援センターみらい

電話：0254－44－8691

FAX：0254－44－8040

E-mail: mirai@city.tainai.lg.jp

